

『平成29年度風水害対処訓練』～逃げ遅れゼロを目指して！～ 市町長等へのホットラインを活用した情報伝達訓練を実施しました。



(沼津土木事務所長)



(沼津市長)

ホットライン

(静岡県庁：S I P O S室)



本格的な出水期を迎えるにあたり、毎年実施している風水害対処訓練を平成29年6月27日(火)に交通基盤部と危機管理部、関係市町等が連携し実施しました。

今年度は新たに土木事務所長から市町長等へのホットラインを活用した情報伝達訓練を追加し、出水時の迅速かつ適切な情報収集や関係機関への情報伝達等を通して、職員の対処能力の向上、防災関係機関との連携強化を図りました。

【ホットライン体制の構築】

各地区の「豪雨災害減災協議会幹事会」において承認を得て、平成29年6月1日に体制を構築しました。

【ホットラインとは】

各土木事務所長(水防区長)から管内市町長等に、直接、携帯電話等により、県管理河川の水位情報(氾濫危険水位(洪水特別警戒水位)に到達)等を伝達し、市町長が避難勧告等の発令を判断するための支援を行います。



静岡県交通基盤部河川砂防局土木防災課

Tel : 054-221-2249

Mail : dobokubousai@pref.shizuoka.lg.jp

HP : <https://www.pref.shizuoka.jp/kensetsu/ke-320/>

